

寒さも吹っ飛ばせ

～町スポーツ少年団駅伝大会～

12月3日(土)、総合体育館周辺で町スポーツ少年団駅伝大会が行われました。スポーツ少年団に所属している小学生が集い、持久走の部には108人、各団の代表選手による駅伝の部には17チーム102人の参加がありました。

仲間や保護者が「がんばれ！がんばれ！」「ゴールまでもう少し！」と声援を送る中、どの団員、チームも自分の全力を出し切って、完走を遂げました。



▲ピストルの合図とともに一斉にスタート

明るくライトアップ

～つどいイルミネーション点灯式～

12月3日(土)、ハートピア安八南駐車場で安八町青年のつどい協議会によるつどいイルミネーション点灯式が行われました。今回のテーマは「星とハート」で、10,000個以上のLED電球で彩られたイルミネーションは、静寂な夜にひととき輝いたものとなりました。

ライトアップは1月14日(土)まで行われ、このイルミネーションを題材としたフォトコンテストも同時開催されています。詳細については生涯学習課事務局までお問い合わせください。



▲スイッチオンと同時に輝くイルミネーション

安全・安心なまちづくりにご尽力

～各種表彰～

竹内和子さん(大森在住)は大垣保護区安八支部で長年保護司として活動された功績に対して法務大臣表彰を受けられました。受章にあたり、竹内さんは「社会復帰の力になれるよう、本人やご家族の手助けをしています。家族の協力のおかげでこれまでやってこれました。今後も続けていきたいです。」と話されました。

登龍校区子どもサポート隊は岐阜県警本部長表彰を受けられました。同隊は平成22年7月から登龍校区の皆さんが安全で安心した生活ができるようにと結成された組織です。名森小PTA会長の竹内健造さん(大森在住)は「脈々と受け継がれてきたことが結果となりました。今後もこの活動を繋いでいきたいです。」と意気込みを話されました。

説田正清さん(南今ヶ淵在住)は民生児童委員として、長年ご尽力されたことに対して厚生労働大臣表彰を受けられました。説田さんは「民生委員を15年やらせていただき、会長も経験させていただき自らも勉強になりました。これも皆さんのおかげです。」と感謝の言葉を述べられました。



▲竹内和子さん



▲登龍校区子どもサポート隊



▲説田正清さん